



こだなか



発行／小田中町会 広報委員会 平成30年1月1日 第38号

より安全・より美しい街に



町会長
井上 頼武

年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。どうぞ本年も町会活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

町会は皆さま一人一人のご協力が何よりも欠かせません。可能な範囲で、お気軽に町会活動にご参加いただければ、と願っています。さて、本年は「より安全で、

より美しい街づくり」の推進に取り組んでまいります。福岡県東峰村では、昨年7月の九州北部豪雨の際、支援が必要な「要支援者」への避難が円滑に行われました。これは、避難訓練の中でサポーターによる避難支援などを行っていたことが大きな力になりました。災害時の避難に「要支援者」への手だてをどう確保しておくか。これは防災対

策の重要な柱です。それだけに、日常から近隣同士の絆を強め、身体の不自由な人など要支援者がいないか、大災害時に、だれが安否確認するかを確かめておく必要がある、と痛感しています。

一方、上小田中高架下公園のベンチに、仕切り板を取り付けていただいたお陰で、寝泊まりする人もいなくなりました。また、ゴミの山の状態だった公園脇のツツジの緑地帯も、周辺に四季折々の花を植え、花壇活動を続ける中で一変し、不法投棄・ポイ捨ても影をひそめました。

まずは、「我が家の周辺」をよりきれいにし、より美しい街づくりを推進していきたい、と願っていますので、皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



原増男氏が瑞宝双光章に輝く



くりに貢献できれば、と思っております。保護司の推薦を受けたのは、昭和61年5月。父親の急逝を機に、サラリーマン生活に終止符を打ち、農業を営むかたわ

祝 勲章伝達式
昨年秋の叙勲で、副会長の原増男氏が、瑞宝双光章に輝きました。保護司歴31年の功労を称えて授章されたもの。
11月3日付の叙勲受章者発表後、8日午前10時から法務省大講堂で伝達式、午後3時から皇居の豊明殿で、妻の逸子さん同伴で天皇陛下への拝謁が挙行されました。

「このような栄誉に預かり、身に余る光栄です。受章を励みに、身を引き締め、罪を犯した人たちの立ち直りを支え、犯罪や非行の防止に務めて、少しでも安心・安全な街づくり」に貢献できたい」と、抱負をキツパリ。
「最近、川崎市内でもいじめに起因する重大事件や振り込め詐欺事件も多発しています。まずは、地元町会で地域住民の連帯を強め、犯罪や非行を発生させない、模範の街づくりを推進していきたい」と、抱負をキツパリ。

避難所開設訓練

10月29日、中原区役所の危機管理担当職員二人の誘導で、小田中・向町・東町の3町会からなる聾学校避難所運営会議メンバーによる避難所開設訓練が同校敷地内で実施されました。

あいにくの雨の中、午前9時に、震度5強以上の地震発生を想定し、体育館入口に運営会議メンバーが参集しました。

冒頭、井上委員長が開設訓練の概要説明を含め開会あいさつ。続いて上杉校長のあいさつ。その後、2班に分かれ、開設訓練を開始しました。

訓練は、①施設開錠(校



門・体育館)②校門から体育館に至るまでの動線等の安全確認③受付の設置④特設公衆電話による中原区本部への避難所開設報告⑤避難スペース・避難通路の確保⑥備蓄倉庫の物資確認などについて研修し、午前10時に終了しました。



小田中・東町合同で防災訓練

聾学校避難所開設訓練終了後、午前10時30分から、中原消防署、中原消防団大戸分団の協力・指導のもと、小田中町会と東町町内会合

同の防災訓練を実施しました。

一週間前には台風21号が来襲、この日も台風22号が迫ってくる最中の臨場感ある雨中の訓練となりました。

このため、急ぎよ会場を当初予定の校庭から体育館に変更し、井上町会長の開会あいさつ後、4班に分かれて訓練を開始しました。



グラントアルト防災訓練

台風が接近、大雨の中、予定通り10月22日午前10時より「通報」と「マグネットシートをつかった安否確認」の訓練を実施。参加率は58%で昨年より増加。通報から集計まで約15分。

続いて中原消防署員より、水消火器の使い方・消火ホースキット並びに桟カソフト担架の使用法【写真】を学びました。今年度購入した、エレベーターが使用不能の災害時に、歩行困難な人の避難に使うソフト担架2台。使用方法をしっかりと学びました。

動画による「避難梯子ししの訓練」少し難しい「防災クイズ20問」にも取り組みました。





ヨイタウン ハイライト



早朝のラジオ体操はすがすがしい。(7月)



「街をきれいに！」がすっかり定着。多くの方が参加してくれました。(11月)



夏の「5町会合同おおがやと納涼盆踊り大会」は子どもたちが太鼓を叩いてくれました。(7月)



関神社からの御神輿にわが町会女性陣も参加。「わっしょい! わっしょい!」(9月)



婦人委員会主催のガーデニング教室(11月)



大人も子どもも参加してのキックベースボール大会(11月)



晴天の元でグランドゴルフ大会(7月)



餅つき大会には多くのちびっ子が参加。「よいしょ! よいしょ!」(12月)

こだなかがーデニングクラブ

買付先で レイアウトを

又玄寺交差点に面した花壇は、ツツジと小さな花々で行き交う人々を潤す場所となりました。

町会の素人有志の集まりですが、年に2回の花の植え替えを楽しくやっております。遠いけれども安く手に入る苗を求めて車2台で買付に行き、その日の花苗との出会いで花壇



のレイアウトを決めます。「こちらの花の色がいいかしら? いやあの色はどうかしら?」と。迷いながらも、それも楽しみながら頑張っております。

レイアウトをして花を購入が一般的ですが、我



がクラブはその反対。しかし、皆で考えて植えた花々は、それなりに美しいと自負しています。皆様はどのよう

に感じていますか?一緒に活動したい方、声をかけてくださいませ(ガーデニングクラブメンバー)。

平成30年町会の主な行事予定	
1月	会報「こだなか」発行
//	(こ)新春風揚げ大会
2月	(こ)作品展(市子連主催)
//	(こ)野球部お別れ会
//	役員・委員新年研修会
3月	美化運動
//	(こ)こども夢パーク(津田山)
//	(す)友愛訪問
//	グランドゴルフ大会
4月	歩こう会
5月	通常総会
//	各部総会
//	(す)区老連演芸大会
6月	美化運動
7月	グランドゴルフ大会
//	おおがやと納涼盆踊り大会
※(婦)=婦人部 (こ)=こども会 (す)=すみれ会	
※毎月・第1日曜日 町会役員会	
※(す)毎月・第2木曜日 例会・誕生会	

会議用机を新しく購入
既存の机は催事用として倉庫に保管。椅子を整理するためのイスラックも新たに購入しました。

わが町の誉れ

関睦会長

斉藤 勉さん



地元小田中に昭和31年1月、鳶職の長男として生まれる。高校生の時、加山雄三の映画「若大将シリーズ」

の影響を受け、海の男に憧れ、山口県下関市にある水産大学校に入学。卒業後、水産関連の会社に就職。しかし、勤めて2年目の夏、鳶職の父が建前で転落し大怪我を負ったことで家業を継ぐことになり現在に至る。町会においては、盆踊りや祭礼で本職を生かして設営に大きな力を発揮し協力を頂いている。

鳶職の世界に入り、「若鳶会」に参加。梯子乗りや纏振り、木遣等の稽古を通し

伝統文化の交流に尽力

て大勢の知り合いができるとともに、各地の祭礼に参加するようになった。そうしたなか、地元の関神社の祭礼があまりに活気がないので、平成5年、中原消防団・大ヶ谷戸班のメンバーが発起人となり、翌年、神輿会「関睦」が結成され半纏も作り、会長に推挙される。現在は65名の会員

とともに関神社神輿保存会として、関神社の祭礼・元旦祭・中原区民祭などで活躍し行事を大いに盛り上げている。

会長として25年、地域の文化保存はもちろんのこと、地域と町会の連帯と絆をもっと強めたいと心に固い決意が漲っている。

「お神輿は拍子手同士の高揚感と一体感、その後にはやってくる達成感を味わうことができますよ」と語る口調は熱い。皆さんこの感触を味わってみませんか?

編集後記

- 近所誘い合って町会へ参加を。その心温かい交流が、地域の力となり自分や家族を守る力になります。
- 副会長の原増男氏が、栄誉ある叙勲を。長年の地道な保護司としての責務遂行に深く敬意を表します。
- 繰り返し行う防災訓練。基本の訓練が、大災害時に役立つはず。同じ訓練を忘れても忘れても繰り返し続けましょう。